

平成29年度 在宅医療・介護連携の取り組み

主な事業

I 在宅医療提供体制の基盤整備

「在宅医療・介護連携推進事業」

医療と介護の橋渡し、地域の多職種連携拠点を運営

「在宅医療・介護連携センター(1か所)」

在宅医療・介護連携ステーション(11か所)」(うち3か所新設)

II 地域における多職種連携の取り組み支援

「在宅医療ネットワーク活動支援事業」

多職種による在宅医療ネットワークの新規立上、活動継続を支援し、在宅医療提供体制の整備を推進

◆補助額(1団体)500千円(初回)

100千円(2回目) 50千円(3回目)

III 在宅医療を支える人材育成事業

「地域医療連携強化事業」

「訪問看護普及啓発事業」

病院の医師や看護師を中心に在宅医療・訪問看護等への理解を深め、知識を習得し、地域連携する機会を提供

IV 在宅医療・介護に関する普及啓発の強化

「在宅医療・介護市民出前講座」

公民館、地域の茶の間などで医師・看護師・ケアマネ・介護経験家族が講師となり、市民の皆さんから在宅医療に関わる理解を深めていただく。

「在宅医療・介護区民公開講座」

「在宅医療・介護ナイトスクール」

「在宅医療・介護市民フォーラム」

「在宅医療・介護に関する普及啓発冊子の配布」

V 在宅医療・介護連携推進協議会

医療介護関係機関・病院・地域包括支援センター・コミュニティ協議会などの関係者からなる協議会を開催し、在宅医療・介護連携の推進に必要な具体策を協議



在宅医療ネットワーク 20団体 (H29.5月現在)

